

紙祖神岡太神社・大瀧神社1300年大祭記念

越前装飾料紙シンポジウム

～千年の時空を越えた装飾料紙、今越前に甦る～

参加者募集のご案内

主催：越前装飾料紙シンポジウム実行委員会

共催：越前市 福井県和紙工業協同組合 和紙文化研究会

後援： 福井県教育委員会 越前市教育委員会 全国手すき和紙連合会
公益法人日本書作家協会 社団法人全日本書道連盟 公益財団法人全国書美術振
興会 全国表具経師内装組合連合会 文化財保存修復学会
福井県表具組合連合会 福井新聞社 FBC 福井放送 福井テレビ FM 福井
月刊 URALA、丹南ケーブルテレビ

ご あ い さ つ

現在、日本各地で漉かれている紙の多くは、近世以降の紙漉き技法であって、古くから伝わる平安時代の王朝美のような装いが備わったものではありません。時代の変化や価値観の相違などから、平安時代の装飾の技法も途絶えてしまい、なかなか再現することが出来ずにいました。越前和紙産地では越前生漉鳥の子紙保存会が設立されたのをきっかけに、装飾料紙復元プロジェクトを立ち上げ、各専門家などの協力の元、再生作業に取り組んで参りました。結果、平安の優美を備えた装飾紙を再現することが可能となりました。

そこで、紙祖神岡太神社・大瀧神社の1300年の大祭が行われたのを機に「越前装飾料紙シンポジウム」を開催し、講演会、特別展示会、和紙工房の見学会を行うことになりました。越前で創造される和紙は時代性及び作り手と使い手の関係性より生み出され、様々な用途で使われ、1500年の伝統となっております。日本の紙漉き技術の奥深さを感じてもらう機会になります。皆様のお越しをお待ちしております。

越前装飾料紙シンポジウム実行委員会

越前装飾料紙シンポジウム 講演会・交流会・産地見学会スケジュール

平成30年10月28日（日）

■越前装飾料紙シンポジウム（13：30～17：30）

テ ー マ： 「千年の時空を超えた装飾料紙、今、越前に甦る」

会 場： あいパーク今立 ホール

入 場 料： 1,000円（要旨集代含む）

第1部 基調講演

「かな書道と平安の装飾料紙」 名児耶 明 氏（五島美術館副館長）

「現代に甦る四種の料紙とかな表現」 高 木 厚人 氏（大東文化大学教授）

「平安装飾料紙と色の世界」 吉 岡 幸雄 氏（染司よしおか 5代当主）

「装飾料紙復元の試みについて」 五十嵐 康三 氏（福井県和紙工業協同組合 副理事長）

第2部 パネルディスカッション

名児耶 明・高木 厚人・吉岡 幸雄・五十嵐康三 （司会）佐藤登美代

第3部 越前生漉鳥の子紙保存会活動報告 保存会会長 柳瀬晴夫

■交流会（18：30～20：30）

会 場： あいパーク今立 ホール

参 加 費： 4,000円

平成30年10月29日（月）

■産地見学会（9：30～12：00）

参 加 料： 1,000円（見学資料、和紙の文化博物館・卯立の工芸館入場料）

9：00 産地見学受付 オリエンテーション

9：30 紙漉工房を中心に五箇地区を各自見学

12：00 終了（終了後、紙の文化博物館などの見学をお楽しみください）

14：00 和紙の文化博物館前から JR 武生駅行シャトルバス出発

平成30年10月19日（金）～11月26日（月）

■特別展覧会

題 名：「現代かな作家と装飾料紙」—越前によみがえる平安の美

会 場：紙の文化博物館（福井県越前市新在家町 11-12）

■関連展覧会

題 名：「紙漉き職人達の挑戦」—越前によみがえる平安の美

会 場：卯立の工芸館（越前市新在家町 9-21-2）

平安時代の装飾料紙（複製品）、今回復元した装飾料紙の展示、及びその製作工程の紹介。

越前装飾料紙シンポジウム 参加募集要項

1. 参加費用

- 1) 越前装飾料紙シンポジウム (要旨集代) 1, 000円
- 2) 交流会 4, 000円
- 3) 産地見学会 (見学資料・卯立の工芸館・和紙の文化博物館入館料) . . . 1, 000円

2. 申込方法

シンポジウム・交流会・産地見学会は事前受付制とさせていただきます。

参加費の事前払込みが必要ですので、同封の「シンポジウム・交流会・産地見学 参加申込書」に必要事項をご記入の上、FAXまたは郵送(現金書留の場合は参加申込書を同封)のいずれかにて、下記までお申し込み下さい。

[福井県和紙工業協同組合]

〒915-0232 福井県越前市新在家町8-44パピルス館内

TEL : 0778-43-0875

FAX : 0778-43-1142 E-mail : info@washi.jp

3. 支払方法

参加費は下記指定口座にお支払い下さい。振り込み手数料は各自ご負担願います。

受付後、「参加証」を送付致します。なお、お申し込みが集中した場合は、送付が遅れることがあります。

また、特にお申し出がない限り、参加賞をもって領収書に代えさせていただきます

- 1) 口座振替 ゆうちょ銀行
口座名義 福井県和紙工業協同組合
記号番号 13370-08981341

- 2) 現金書留 〒915-0232 福井県越前市新在家町8-44パピルス館内
福井県和紙工業協同組合
越前装飾料紙シンポジウム実行委員会
※現金書留の場合は参加申込書も同封願います。

4. 宿泊先

同封の「宿泊 申込書」に必要事項をご記入の上、直接、福鉄旅行社へお申し込み下さい。予約確定後、福鉄旅行社より請求書を送付させていただきますので、お振り込みをお願い申し上げます。

お申し込み後、宿泊の予約の取消しは、別紙の通り取消し料が必要となります。ご留意願います。

5. 申込期限 10月20(土) 期限厳守でお願い致します。

6. 問合せ先

[福井県和紙工業協同組合]

〒915-0232 福井県越前市新在家町8-44パピルス館内

TEL : 0778-43-0875 FAX : 0778-43-1142

E-mail : info@washi.jp

越前装飾料紙シンポジウム 参加交通機関のご案内

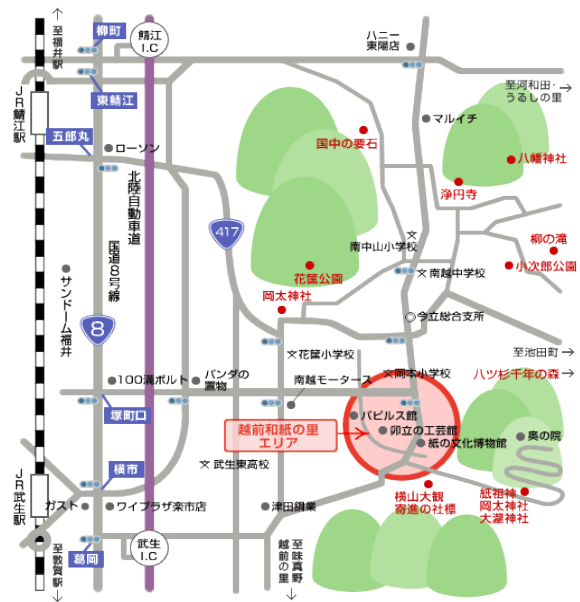
交通のご案内

- 米原I.C～武生I.C(北陸自動車道1時間)
- 大阪～武生(特急2時間)
- 名古屋～武生(特急2時間)
- 金沢～武生(特急1時間)

JR武生駅より、福祉バス「南越線」
⇒赤坂行き「和紙の里」下車
武生I.Cから車で約10分

その他の越前和紙の里までの主なルート

- 加賀インターより (約1時間20分)
- 永平寺より (約50分)
- 東尋坊より (約1時間50分)
- 越前海岸・呼鳥門より (約1時間20分)
- 敦賀インターより (約50分)



JRでお越しの皆様へ

10月28日 列車案内 (北陸本線 JR 武生駅着)

東京駅発	9:33	JR新幹線	ひかり507号	→	米原駅着	11:44
米原駅発	11:56	JR特急	しらさぎ53号	→	武生駅着	12:45※
博多駅発	8:33	JR新幹線	のぞみ14号	→	新大阪着	11:01
大阪駅発	11:12 (新大阪発 11:16)	JR特急	サンダーバード19号	→	武生駅着	12:55※
金沢駅発	11:48	JR特急	しらさぎ8号	→	武生駅着	12:49※

1) 28日JR武生駅前に 越前装飾和紙シンポジウムの講演会会場(あいぱーく今立)までの無料シャトルバス(12:30発)をご用意しておりますのでご利用下さい。

※上記案内の列車は、シャトルバスをご利用いただけませんのでご注意ください。

2) 講演会終了後と懇親会終了後に宿泊ホテルまで無料シャトルバスを運行致します。

3) 29日産地見学会への移動用に、ホテルより紙の文化博物館まで無料シャトルバスを運行致します。

4) 29日紙の文化博物館14:00に出発し、JR武生駅へ14:30頃到着のシャトルバスを運行いたします

10月29日 列車案内 (北陸本線 JR 武生駅発)

武生駅発	14:49	JR特急	しらさぎ10号	→	米原駅着	15:44
米原駅発	15:57	JR新幹線	ひかり526号	→	東京駅着	18:10
武生駅発	14:55	JR特急	サンダーバード26号	→	新大阪着	16:32 (大阪着 16:37)
大阪駅発	16:42	JR新幹線	のぞみ39号	→	博多駅着	19:10
武生駅発	14:46	JR特急	しらさぎ55号	→	金沢駅着	15:49